



にじいろ

令和元年度 7月号
延岡しろやま支援学校
こども支援部

巡回療育相談を受けてみませんか？

宮崎県では障がい児等療育支援事業として「巡回療育相談」が毎月1回、本校にて実施されています。県立こども療育センターの整形外科医師、理学療法士（PT）、作業療法士（OT）、言語聴覚士（ST）、看護師が来校し、幼児児童生徒の障がいの状態に応じた専門性の高い相談を受けています。

また、家庭や学校現場で悩んでいることや困っていることに対して、医学的立場からの指導や助言を得ることにより、幼児児童生徒に適切かつ安全な指導が行えるように、アドバイスをもらえる良い機会でもあります。

身体的発育や発達に心配なことや気がかりなことがある際には、申込用紙を配付していますので、担任を通して申込みを行ってください。2学期以降の期日は、以下の通りです。

○2学期 9/11、10/9、11/13、11/20、12/11

○3学期 1/15、2/12、3/11



明星視覚支援学校「視覚支援巡回相談」

県立明星視覚支援学校は、県内唯一の視覚支援学校です。

月に1回、本センターで県北地区在住の方々に見え方に対する相談を行っています。

.....6月に行われた内容を紹介します.....

「発達するメガネ」

色と光を調節して、見え方を改善するメガネ。実際に使用している（視力は良いが、光過敏がある）方からは、このメガネの使用により集中力がアップしたとの声が聞かれました。

.....

このように、見え方に関することや、下記のようなルーペや拡大読書器などの用具に関すること等の相談を行っています。



拡大ルーペ



反転機



単眼鏡

問合せ先 宮崎県立明星視覚支援学校

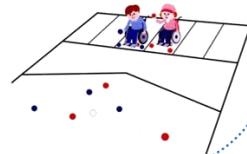
Tel 0985-39-1021（上村、長田）

ボッチャの練習をしています！

障害者スポーツの一つに“ボッチャ”という競技があります。月に2回、2名の生徒が放課後の時間を使って練習をしています。練習のモットーは「楽しく、長く続けよう！」で、体調等に無理がでないよう練習に励んでいます。また、年に数回は県内の大会等にも参加しています。その時の、勝ったら嬉しい・負けたら悔しいという気持ちを大事にしつつ、今後も練習を続けていきたいということです。今回は活動のご紹介のみですが、ぜひ、ボッチャを知り、始めてみるきっかけとなればと思います。

.....ボッチャとは？.....

すべての垣根を越えて誰もが参加し、競いあえるスポーツです。ジャックボール（目標球）と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当てたりして、いかに近づけるかを競います。



夏祭り

夏といえば…「夏祭り」を思い浮かべませんか？

7月に入り、季節の行事に親しむ学習の一環として、わかあゆ部門小学部、たいよう部門小学部、寄宿舎のそれぞれの夏祭りが本センターで行われました。お客さんとして楽しんだり、自分たちでゲーム屋台の運営などをしたりしたようです。センター内に子供たちの笑顔と楽しそうな声がたくさん響いていました！

